



## 【先週 5月2日～5月8日の外食の出来事】

### ■居酒屋「金の蔵」直営店、すし店に転換へ

三光マーケティングフーズは、居酒屋「金の蔵」の直営店全10店について、年内にもすし店などに業態転換する方針を固めた。居酒屋の経営は新型コロナウイルスの感染拡大で大きな打撃を受けている。

### ■アークランドサービスHD、第1四半期(2021年1月～3月)の連結業績 増収増益

2021年12月期 第1四半期の連結業績は売上高106億2700万円(対前年同期比21.4%増)、営業利益12億9500万円(同6.2%増)、経常利益21億8600万円(同76.9%増)、四半期純利益14億1000万円(同92.4%増)と増収増益。

### ■ホットランド、第1四半期(2021年1月～3月)の連結業績 減収増益

2021年12月期 第1四半期の連結業績は売上高74億7400万円(対前年同期比6.8%減)、営業利益4億4200万円(同11.1%減)、経常利益12億4600万円(同122.0%増)、四半期純利益7億9400万円(同199.5%増)。

### ■読売新聞社と日本マクドナルドが「マックデリバリーサービス」で連携

読売新聞と日本マクドナルドは、読売新聞の販売店(YC)による配達網を活用し、YCスタッフが、マクドナルドが実施する「マックデリバリーサービス」を担い、マクドナルドの商品を届ける取り組みを全国で進めていくこととした。

### ■グローバルダイニング、1～3月営業利益2億 「ラ・ボエム」売上4割増

売上高20億47百万円、20.6%増。営業利益1億96百万円。「ラ・ボエム」は6億1百万円(43.0%増)、「ゼスト」は32百万円(38.2%減)、「モンスーンカフェ」は4億24百万円(7.7%増)、「権八」は4億79百万円(4.8%増)。

### ■大戸屋、赤字46億円に拡大 優先株発行で債務超過解消

3月期連結決算は、純損益が46億円の赤字で、前期の11億円から赤字額が拡大。新型コロナウイルス禍が年間を通じて打撃となった。昨年末には18億円の債務超過だったが、優先株を発行し、21年3月期末時点で解消した。

### ■「スシロー」運営のF&LC、純利益54%増 10～3月期

2020年10月～21年3月期の連結決算は、純利益が前年同期比54%増の78億円だった。新型コロナウイルス禍でも新規出店を強化したほか、テークアウト需要などが活況で国内既存店の客単価が増えた。

### ■ニトリ、外食進出 まず低価格ステーキ、家具店に併設でコスト抑制

ニトリホールディングス(HD)は外食事業に参入した。卸を通さずに食材を調達し、店舗では自社の家具や食器を使うなどして運営コストを下げる。将来は家具と同様に生産から販売までの一貫体制を目指す。

### ■ぐるなび、夏のボーナス5割カット 赤字95億の予想

株式会社ぐるなびが、2021年6月の従業員賞与について支給見込額より50%減額すると発表した。2021年3月期業績の予想は、売上高158億円、51%。最終赤字95億円、前年は黒字9億45百万円だった。